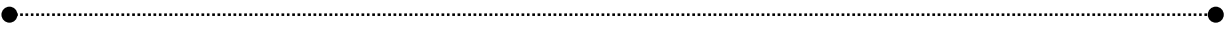


令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本・安曇野におけるユニバーサルツーリズム推進の為の地域トラベルサポーターの養成及び実証実験
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人ユニバーサルツーリズムなごの
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業 (観光)
事業タイプ	ソフト
総事業費	404,921 円 (うち支援金: 322,000 円)



事業内容

松本・安曇野観光地域の車椅子ユーザー向け

Youtube 動画配信

実施期間 2020年6月～2020年12月

目的: 実際に車椅子で観光している様子 (バリアフリー状況) を動画配信することで、障がい当事者に、よりリアルな観光地の様子が伝わりその観光地に安心して行けることが分かる。

【同時に以下のものを購入する】

車椅子シートクッション

ハンモックロープ

チルト式リクライニング車いす



【Youtube 動画: 車椅子で歩こう安曇野: 上高地編よ】

事業効果

- ① 観光地を車椅子で歩くことによって、観光客に車椅子障害者でも普通に観光地に来れることのアピールになった。また、Youtube 動画配信を行うことによって、多くの方の目に触れ、車椅子障害者の方への理解が進んだと思われる。
- ② 上高地などの山岳リゾートにおいてもサポートが出来た。
- ③ Youtube 動画配信を一般に行うことにより、障害当事者及び家族への情報提供が行えた。
- ④ 戸隠神社においては、ネイチャーガイドとの連携、戸隠観光協会との連携が行えた。

今後の取り組み

- 平成 30 年から開始した本事業において養成した地域トラベルサポーターの観光地研修を今後も継続して実施していく。
- 令和 2 年 12 月の時点では新型コロナウイルスの為、令和 3 年度以降の見通しが立たないが、終息後は、今回の経験を踏まえ、車椅子での観光地案内の動画を Youtube に掲載していく。
- 2020 年 12 月より、当法人内に介護タクシー事業も開始した。
JR・バスなどの公共交通機関から介護タクシーを利用し連続して観光地へのアクセスを可能としていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ① 心のバリアフリーの理解を進める。
- ② 山や自然などバリアのある地域でのサポートが出来ている。
- ③ 障がい当事者・障がい者の家族への情報提供が出来ている。
- ④ ネイチャーガイドとの協働が行えている事

※自己評価 【A】

【理由】

全ての目標において、予定を上回る事業効果があった。
また、Youtube 配信の反響もあり、予定を上回る効果が得られた。